

第43号

本誌は町内会費で作成されております。皆様からの情報をお待ちしております。

鵜沼橋町内会だより

特殊詐欺に注意!! 藤沢警察署 ☎ 24-0110(24時間0h110番)

発行人：会長 萩野谷信二 ☎ 50-7050 mail: ohagi_dakar@yahoo.co.jp 編集：編集部

藤が谷会防災・災害倉庫見学

鵜沼橋自主防災会

6月12日(土)、鵜沼橋自主防災会スタッフ8名が藤ヶ谷会の防災倉庫見学を行いました。また同日、藤が谷会防災部長の長谷川元保さんによる同会の防

災の取り組み方についてプレゼンテーションを行って頂きました。藤が谷会では、災害時の安否確認・消火・救出・搬送を担う組織として組を再編成し、

一時避難所及び防災倉庫(現在7カ所に設置)を増やすことを検討中でした。プレゼン・見学後は、防災に関する質疑応答を行い、有意義な見学会となりました。杉山会長をはじめ藤が谷会の関係者の方々、貴重なお時間とご協力を頂き誠に有難うございました。



藤が谷第7防災倉



プレゼンテーション

夏の祭礼中止

お囃子、縁日そして神酒所関係者を交えて祭礼実行委員会にて協議した結果、新型コロナの感染防止の為、昨年に引き続き今年も祭礼

行事(お囃子の練習・山車・縁日を含む)は中止することとなりました。残念ですが、来年のお祭りを楽しみにしましょう。

青色防犯パトロール講習会



6月9日(水) 鵜沼市民センターにて青色防犯パトロール講習会が開かれました。今年はおリピック、セーリング会場にも

なっていることから例年以上の人の流入が予想され、防犯は欠かせません。そこで①海

岸パトロール7月28日19時〜鵜沼市民センター集合②夜間学校パトロール8月24日19時〜本鵜沼駅集合の2回行います。いずれも雨天中止です。

「鵜沼橋町内会だより」は、鵜沼橋町内会のホームページでもご覧いただけます。鵜沼橋町内会ホームページ(HP)をご利用下さい。利用は、鵜沼橋町内会で検



QRコードか、上記のQRコードから検索する

5月15日(土)町内会館にて本年度第1回目の自主防災会を開催しました。参加者14名。今後の活動方法につき話し合い、次の結論に至りました。①防災備品拡充の為に購入リストを作成し、次回の自主防災会(7月の

自主防災会開催

第三土曜日)に購入品目を決定する。②他の町内会の防災活動を調査し、参考となるものは取り入れる。③震度は5.5の地震発生を想定し、発災後に取るべき行動を検討(シミュレーション)する。このシミュレーション

夏の交通事故防止運動

6月8日(火)鵜沼市民センターにて令和3年度夏の交通事故防止運動推進会議が開かれました。会議では、①街頭キャンペーンの実施 ②パネル展の実施

をどう行うか次回の自主防災会で検討する。

確立のために組織する団体です。具体的には、次に掲げる自主防災活動を行っている団体です。



防災豆知識その①

「自主防災会」って何？

①防災知識の普及②防災訓練の実施③資機材の整備及び点検④災害発生時における情報の収集及び伝達、出火防止、初期消火、救出救護、給食、給水、救援物資等の配布⑤その他組織の目的を達成するために必要な活動
以上「ふじさわ防災ナビ」自主防災組織編より
鵜沼橋町内会では、町内会組織をそのまま「鵜沼橋自主防災会」として届出をしています。

ふじさわ探訪①

③「夏の交通事故防止運動」(期間7月11日〜20日まで)の概要が説明されました。また、特に自転車事故が多発しており、藤沢市は交通事故全般に占める割合は神奈川県平均を上回っているとのことです。

「榊形」とは城の入り口に真四角状に設けられた空間のことです。城攻めの時に門を突破した敵兵が、城内へと直進できないようにするためのもの(図1参照)。さらに榊形に敵を封じ込め、三方から集中攻撃をかけて仕留めるといふ恐ろしい防御設備です。この「榊形」が藤沢にあるのをご存知ですか? 「榊形」は宿場を

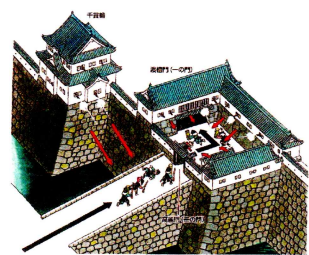


図1

通る街道の一部にも設けられました。「藤沢宿」にも2か所設置され現在もおその原型を見ることができます。場所は、東側は藤沢橋(かつてはこの場所に橋は無く、やや上流に大鋸橋(だいきりばし)がありました)の近くにありました(図2参照)。西側は引地橋のそばにあります(図3参照)。いずれも現在は真つ直ぐに国道が通っていますが、「榊形」の名残であるクラックの道があります。尚、それぞれ「榊形」の先には東に「江戸見附」、西に「京見附」がありました。



図3



図2

編集後記

42号(2019年4月発行)より発行が長く中断したことお詫びいたします。より広く情報が伝わりますように、本誌から全戸配布いたしました。(編集部)

